

みんなで考えよう！「上手な断り方」

場面1

放課後、Aさんは用事があり、急いで帰らなければなりません。
そこへBさんが、一緒に遊ぼうと誘ってきました。

Aさんの断り方、どれがいいだろう？

パターン1「あー、うるさいな！今、忙しいの！見て分からない！？」

パターン2「う、う〜〜ん、でも……………」

パターン3「ごめん、一緒に遊びたいけど、今から用事があるから今日は遊べないよ。
また今度誘ってね。」

ステップ1 上手な断り方のポイントは？

①	①
②	②
③	③
④	

ステップ2 上手な断り方を考えてみよう！

場面2（グループで一つ選ぼう）

- ① テスト直前で自分も勉強したいときに、友達から「ノートを貸して」と頼まれた。
- ② 友達から「部活を休んで一緒に帰ろう」と誘われた。
- ③ 友達から「あの子むかつくから、ラインのグループから外そう」と言われた。

上手な断り方（実際に話すように書いてみよう！）

ステップ3 自分や友達の断り方について、グループで意見交換をしよう！

	自分の断り方	さんの断り方	さんの断り方	さんの断り方
よかった点				
ここに気を付けるともっとよくなる！				

ステップ4 振り返り（感想を書きましょう。）

ステップ5 この授業後から・・・

指導案

ソーシャルスキル教育「上手な断り方」

目標スキルの設定

対象学年	中学校 1 年	目標スキル	上手な断り方
設定理由	教室で、無理なお願いを断れずに、トラブルに発展したケースが何件かあったから。断り方を学ぶと同時に、断られたら快く了承する大切さも学ばせたい。		

インストラクション（教示）

動機付け	断りにくかった場面を考え、どんな関係の同級生が断りにくいか、また、その理由を考える。上手に断ることにより、よい人間関係が保てることを確認する。
------	---

モデリング（見本）

【場面 1】

放課後、A さんは用事があり、急いで帰らなければなりません。そこへ B さんが、一緒に遊ぼうと誘ってきました。
B さん「きょう、帰ってから一緒に遊ばない？」

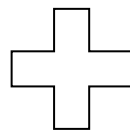
応答例

パターン 1	「あー、うるさいな！今、忙しいの！見て分からない！？」
パターン 2	「う、う〜〜ん、でも……………」
パターン 3	「ごめん、一緒に遊びたいけど、今から用事があるから今日は遊べないよ。また今度誘ってね。」

ポイント

話す内容

① 謝る（お礼を言う）
② 理由を言う
③ 断りの言葉を使う
④ 代替りの案を示す



話し方や態度

① 相手の方をきちんと向く
② はっきり言う
③ 表情は柔らかく

リハーサル（練習）

【場面 2】

- ①授業中、自分が赤鉛筆を使おうとしたときに「赤鉛筆を貸して」と頼まれた
- ②友達から「部活を休んで一緒に帰ろう」と誘われた
- ③友達から「あの子むかつくから、ラインのグループから外そう」と言われた

よい応答例

私に話してくれてありがとう。でも、私はそんな解決の仕方はしたくないからやめようよ。
私でよかったら話を聴くから、何があったのか聴かせて

机間指導における留意事項

言葉でうまく表現できていなくても、表情や姿勢でもよいところがあれば積極的にほめる
不適切な表現であったとしても、まずは良いところをほめ、その後、「こうするともっと良くなるよ」と助言する。

フィードバック（強化）

活動の振り返り方

ワークシートに感想を書かせ、お互いに発表しあう。

机間指導における留意事項

互いに認め合う言葉を特に取り上げて全体にフィードバックする。
不適切な発言は、個別に指導する。

定着化（日常での支援）

日常での活用場面

文化祭の役割分担決めと、準備活動中
友達に無理なお願いをしないことと、無理なお願いをされたら、スキルを使って断ることを確認する

活用状況の確認方法

文化祭後、個別に面談をもち、文化祭の感想とともに、スキルが役に立ったかどうかを確認する。
トラブルがあった生徒へは、その後どのように対応したか、相手の反応はどうだったかを確認する。